



やまなみ

師団長統率方針
いかなる任務も
完遂しうる強靱な
第6師団の創造

第6師団（師団長 楠見陸将）は、令和5年7月3日から7日までの間、王城寺原演習場において「令和5年度第1次師団訓練検閲」を実施しました。

本訓練検閲は、第22即応機動連隊（連隊長 中本1佐）に対し「師団から独立して行動する即応機動連隊の防衛」、第6師団司令部部隊（隊長 寺本3佐）及び第6音楽隊（隊長 石村1尉）に対し「師団の攻撃における各種行動」を評価してその進歩・向上を促しました。

楠見師団長は王城寺原演習場で実施された訓練開始式において、「指揮の要訣の実践」「部隊の戦闘力の組織化及び最大限発揮」「新領域からの脅威への対応」「安全管理・健康管理の徹底」4点を要望しました。

第22即応機動連隊は、現地において敵の侵攻要領を詳細に見積り、強固な複合障害及び各種陣地を構築し、防衛戦闘態勢を確立して敵の侵攻を所望の時期まで阻止しました。

また、第6師団司令部部隊及び第6音楽隊は、各種管理業務を実施しつつ、師団指揮所の整備を行い、任務を完遂しました。

楠見師団長は、講評において「全隊員が一致団結して、任務を果たさんとする強靱不屈な敢闘精神を目的の当たりなりに、大変心強く感じた。各部隊長を核心に、更に練成を積み重ね、強靱な部隊及び隊員として更に前進することを期待する。」と述べました。



令和5年度第1次師団訓練検閲



第20普通科連隊（連隊長 荒木1佐）は、6月25日神町駐屯地体育館において「令和5年度自衛官候補生課程修了式」を挙行し、山形県自衛隊家族会会長をはじめとする3名の方々に臨席頂いたほか、在神町駐屯地部隊長及びご家族の参列を賜り、19名の自衛官候補生課程修了を祝しました。式では、執行者による



「修了証書の授与」が行われた後、候補生を代表して第1区隊第1班 水谷（みずた）が「候補生、愛知出身身」が「教育修了申告」及び「宣誓」を実施しました。候補生たちは堂々とした姿勢と節度ある基本教練で式に臨み、自衛官候補生課程修了の喜びを噛みしめていました。

式終了後には、隊員食堂において祝賀会食が行われ、ご家族と食事を楽しまれたほか、3ヶ月間の思い出を語り合うなど充実した時間を過ごしていました。候補生たちは、6月27日付で18名が、7月1日付で1名が2等陸士に任命され、それぞれの後期教育部隊に配属され、陸上自衛官としての次なる大きな一歩を踏み出しました。



令和5年度自衛官候補生終了式 第20普通科連隊



令和5年度自衛官候補生終了式 第44普通科連隊

第44普通科連隊（連隊長 湯舟1佐）は、6月24日、福島駐屯地体育館において「令和5年度自衛官候補生課程修了式」を挙行しました。

福島県隊友会会長をはじめとする御来賓の方々にご臨席頂くとともに、福島駐屯地の各部隊長及び隊員ご家族の参列を賜り、29名の自衛官候補生課程修了を祝しました。

式辞において連隊長は、「何時如何なる時でも、即応して任務を完遂する強靱な陸上自衛隊の一員として、強さと優しさを兼ね備えた真の陸上自衛官となるよう、また一社会人として「礼儀」「謙虚」「感謝」の気持ちを持ち、人格を磨き、誇りを持って、日々精進することを期待します。」と自衛官候補生達を激励しました。

今年、3年ぶりに隊員食堂で祝賀会食を行い、隊員と御家族と一緒に食事を共にし、心身ともに逞しく成長し自信に溢れた表情を見せながら、安らぎの一時を過ごしていました。本教育を修了した自衛官候補生達は、6月30日付で

2名、7月1日付で27名が2等陸士に任命され、県内の各駐屯地に配属され、「新隊員特技課程教育」に臨みます。

隊務に新風

～転出入部隊長及び司令部課長等紹介～

転入者	転出者
<p>第20普通科連隊長 1等陸佐 武田 宜則 (陸上幕僚監部人事教育部補任課)</p> <p>第44普通科連隊長 1等陸佐 古庄 明裕 (統合幕僚監部防衛計画部計画課)</p> <p>第6施設大隊長兼て施設課長 2等陸佐 柳浦 健 (陸上幕僚監部防衛部施設課)</p> <p>第6偵察隊長 2等陸佐 宇野 仁太郎 (統合幕僚学校)</p> <p>総務課長 3等陸佐 持増 誠 (第1空挺団空挺教育隊)</p>	<p>陸上自衛隊教育訓練研究本部 1等陸佐 荒木 貴志 (第20普通科連隊長)</p> <p>陸上自衛隊教育訓練研究本部 1等陸佐 湯舟 道彦 (第44普通科連隊長)</p> <p>陸上幕僚監部防衛部施設課 2等陸佐 日野 貞義 (第6施設大隊長兼て施設課長)</p> <p>情報本部 2等陸佐 小畑 和之 (第6偵察隊長)</p> <p>東北方面総監部人事課 3等陸佐 佐藤 堂章 (総務課長)</p>

小銃小隊による射撃

81mm迫撃砲 夜間射撃

中距離多目的誘導弾による夜間射撃

120mm重迫撃砲射撃



令和5年度 第1次師団総合戦闘射撃 第44普通科連隊